

セブン-イレブン・ジャパン、徳島県社会福祉協議会、徳島県は「商品寄贈による社会福祉貢献活動に関する協定」を締結！

株式会社セブン-イレブン・ジャパン、徳島県社会福祉協議会、徳島県は、令和元年10月30日(水)に『商品寄贈による社会福祉貢献活動に関する協定』を締結いたしました。

本取り組みは、セブン-イレブン店舗で改装時等に発生する在庫商品の一部を、徳島県社会福祉協議会へ寄贈し、食品ロス削減の対応、及び社会福祉貢献活動に役立てるものです。

寄贈商品については徳島県社会福祉協議会を通じて、支援を必要とする個人・世帯、障がい者等の当事者団体及びボランティア、NPO法人等福祉活動団体や子ども食堂等に提供されます。3者は、今後も本取り組みを含む様々な社会課題の解決に向けた取り組みを支援し、地域福祉を推進してまいります。



協定書調印式

左から徳島県社会福祉協議会 植田 和俊会長
 徳島県 飯泉 嘉門知事
 セブン-イレブン・ジャパン 古屋 一樹会長



エシカル消費自主宣言

左から徳島県 飯泉 嘉門知事
 セブン-イレブン・ジャパン 古屋 一樹会長

徳島県エシカル消費自主宣言

徳島県では、消費を通じて環境、人や社会、地域における社会的課題を解決する「エシカル消費」を徳島から全国へと発信していくため、平成29年2月に「とくしまエシカル宣言」を実施。

株式会社セブン-イレブン・ジャパンは、同宣言の主旨に賛同し、令和元年10月30日(水)に「エシカル消費自主宣言」を実施しました。

同日より四国4県のセブン-イレブン店舗で、お客様・お取引様と共にエシカルな社会作りを推進する『エシカルプロジェクト』の一環として、「食品ロス」削減を目的に、販売期限の迫ったおにぎりや弁当等を購入いただいたお客様にnanacoボーナスポイントを付与する初めてのエリアテストを実施します。

セブン-イレブンは、これからも全てのステークホルダーの皆さまとともに、豊かで持続可能な社会の実現を推進してまいります。

・徳島県「エシカル消費自主宣言」

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/kurashi/shohiseikatsu/5007469>

・徳島県社会福祉協議会 <http://fukushi-tokushima.or.jp/>

本取り組みを通じ、多様な連携を促進し、地域におけるさまざまな課題解決に向けて取り組んでまいります。

